

第6回 ISPS HANDA CUPアーチェリー大会 開催要項

1. 主催・主管 公益社団法人全日本アーチェリー連盟
2. 共 催 一般社団法人国際スポーツ振興協会 (ISPS)
3. 後 援 岡崎市
4. 日 程 2022年 9月17日(土)~18日(日)

日 程	時 間	スケジュール
9月17日(土)	9:00 ~	午前の部(RC高校生男女・RC小中学生男女) 受付
	9:05 ~ 9:50	用具検査・練習
	10:00 ~ 10:20	競技説明・諸注意
	10:30 ~ 12:45	個人戦(RC高校生男女・RC小中学生男女)
		競技終了後、午前の部 個人表彰式
	12:00 ~	午後の部(RC成年男女・CP男女・BB男女) 受付
	13:10 ~ 13:50	用具検査・練習
	14:00 ~ 14:20	競技説明・諸注意
	14:30 ~ 16:45	個人戦(RC成年男女・CP男女・BB男女)
	競技終了後、午後の部 個人表彰式	
9月18日(日)	8:20 ~	前半:ミックス戦(RC小中学生)
		ミックス戦(CP)
		ミックス戦(BB)
		ミックス戦終了後、表彰式
	11:30 ~	後半:団体戦(RC成年・高校生 男女)
		団体戦終了後、表彰式

※ 競技の進行状況により、時間は変更になる場合がある。

5. 会 場 岡崎中央総合公園 多目的広場
〒444-0002 愛知県岡崎市高隆寺字峠1番地 TEL 0564-25-7887
公共交通機関で……名鉄東岡崎駅よりバス「中央総合公園」行き乗車 約30分
自動車で……東名高速道路「岡崎IC」より国道1号線経由で3.5km

6. 競技種目

個人戦(WA公認)

部 門	種 別	競技種目	備 考
リカーブ部門	成年	70mラウンド	122cm 標的面使用
	高校生	70mラウンド	122cm 標的面使用
	小中学生	60mラウンド	122cm 標的面使用
コンパウンド部門	全年齢	50mラウンド	80cm-6リング標的面使用
ベアボウ部門	全年齢	ベアボウ50mラウンド	122cm 標的面使用

団体戦

リカーブ部門 成年・高校生・オリンピックラウンド団体戦(事前に登録した男女1チーム3名)

リカーブ部門 小中学生……オリンピックラウンドミックス戦(主催者の組合せによる男女各1名)

コンパウンド部門……コンパウンドマッチラウンドミックス戦(主催者の組合せによる男女各1名)

ベアボウ部門……ベアボウマッチラウンドミックス戦(主催者の組合せによる男女各1名)

7. 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則 2022～2023年(ターゲットアーチェリー)による。

8. 競技方法

個人戦

個人戦の順位は以下の通りとする。

- ① リカーブ部門の成年・高校生は、70mラウンド(72射:122cm標的面使用)で行い、得点により順位を決定する。
- ② リカーブ部門の小中学生は、60mラウンド(72射:122cm標的面使用)で行い、得点により順位を決定する。
- ③ コンパウンド部門は、50mラウンド(72射:80cm-6リング標的面使用)で行い、得点により順位を決定する。
- ④ ベアボウ部門は、ベアボウ50mラウンド(72射:122cm標的面使用)で行い、得点により順位を決定する。

オリンピックラウンド 団体戦

- ① リカーブ部門の成年・高校生は同一区分で、事前に申請されたチーム(1チーム3名(特別編成含む))の得点によりマッチプレイチャートに割り付ける。
- ② 70mの距離で122cm標的面を使用する。

オリンピックラウンド ミックス戦

- ① リカーブ部門の小中学生男女で、予選ラウンド(個人戦)の順位により男女を大会本部で組み合わせてペアを編成し、ペアの合計点によりマッチプレイチャートに割り付ける。
- ② 60mの距離で122cm標的面を使用する。

コンパウンドマッチラウンド

- ① コンパウンド部門の予選ラウンド(個人戦)の順位により男女を大会本部で組み合わせてペアを編成し、ペア合計点によりマッチプレイチャートに割り付ける。
- ② 50mの距離で80cm-6リング標的面を使用する。

ベアボウマッチラウンド

- ① ベアボウ部門の予選ラウンド(個人戦)の順位により男女を大会本部で組み合わせてペアを編成し、ペア合計点によりマッチプレイチャートに割り付ける。
- ② 50mの距離で122cm標的面を使用する。

9. 参加定員

部 門	種 別		定 員
リカーブ部門	成 年	男子	10チーム(30名)
		女子	10チーム(30名)
	高 校 生	男子	10チーム(30名)
		女子	10チーム(30名)
	小中学生	男子	16名
		女子	16名
コンパウンド部門	男子		8名
	女子		8名
ベアボウ部門	男子		8名
	女子		8名
合 計			184名

- ① 各種別の参加申込みチーム数が定数に満たない場合、その不足数を他の種別に振り当てることもある。
- ② 団体戦のチーム編成は、3名1チームとし、団体(都道府県・実業団・大学・学校OB・クラブ・私的)チームで編成される。男女混合チームは男子チームとして認める。
- ③ 私的チーム編成は、成年の部は18歳(高校生を除く)からとし、高校生の部では高校生と中学生の編成は可能とする。なおこの場合、参加する中学生の申請記録は70mラウンドの記録で申請し、個人戦も70mラウンドでの出場とする。
- ④ 加盟団体を跨いでのチーム編成を可能とする。(例:〇〇県と△△県、〇〇県と学連など)

10. 予選通過チーム数

- ① 参加全員が団体戦決勝へ進む(マッチラウンドの組合せは予選ラウンド終了後に会場にて発表する)。
- ② RC小中学生・CPおよびBBの選手については、用具検査時にミックス戦への参加意思を確認し、参加意思のある選手を予選ラウンドの順位により大会本部で組み合わせてペアを編成する。なお、参加者数により、男女以外の組み合わせになる場合がある。

11. 表 彰

個人戦

部 門	種 別		表 彰
リカーブ部門	成 年	男子	1位~8位
		女子	1位~8位
	高 校 生	男子	1位~8位
		女子	1位~8位
	小中学生	男子	1位~4位
		女子	1位~4位
コンパウンド部門	男子		1位
	女子		1位
ベアボウ部門	男子		1位
	女子		1位

オリンピックラウンド 団体戦

部 門	種 別		表 彰
リカーブ部門	成年・高校生	男子	1位～4位
		女子	1位～4位

オリンピックラウンド ミックス戦

部 門	種 別		表 彰
リカーブ部門	小中学生	男子・女子	1位～4位

コンパウンドマッチクラウンド ミックス戦

部 門	種 別		表 彰
コンパウンド部門	男子・女子		1位

ベアボウマッチクラウンド ミックス戦

部 門	種 別		表 彰
ベアボウ部門	男子・女子		1位

12. 参加資格

- ① 競技日程の全スケジュールに参加可能な者(但し、途中敗退の場合を除く)。
- ② 2022年度(公社)全日本アーチェリー連盟に競技者登録済みの者。
- ③ アウトドアターゲット ホワイトバッジ以上の所有者。
ただし、小中学生はグリーンバッジ以上の所有者。
- ④ 第13項の選考対象期間内に開催された全日本アーチェリー連盟公認競技会の記録で、リカーブ部門成年および高校生は70mラウンド、リカーブ部門小中学生は60mラウンド、コンパウンド部門は50mラウンド、ベアボウ部門はベアボウ50mラウンドの記録にて申請する。
- ⑤ リカーブ部門の成年および高校生については、出場選手申請時にチーム編成を提出すること。

13. 選考対象期間

2021年8月 2日(月)から2022年8月 8日(月)まで。

14. 選考方法

- ① リカーブ成年の部・高校生の部は「個人申請書(単票)」に記入されたチーム3名選手の合計得点により上位のチーム(団体)から選考する。
ただし、同点の場合はチーム内の最高得点記録者により決定する。これでも同じならば2番目の選手3番目の選手で選考する。
- ② リカーブ小中学生の部は申請記録の上位者から選考する。但し、同点の場合、全日本大会、地区大会、都道府県大会の順で優先順位を決定し選考する。
- ③ コンパウンド部門は申請記録の上位者から選考する。但し、同点の場合、全日本大会、地区大会、都道府県大会の順で優先順位を決定し選考する。
- ④ ベアボウ部門は申請記録の上位者から選考する。但し、同点の場合、全日本大会、地区大会、都道府県大会の順で優先順位を決定し選考する。
- ⑤ 上記の方法で決まらない場合は選考委員による抽選にて決定する。
- ⑥ エントリー状況により、参加チーム数を増やす場合がある。

15. 参加費

- ① 成 年 8,000円
- ② 高 校 生 6,000円
- ③ 小中学生 4,000円

16. 申込方法

- ① 前記の資格を有する者は、別紙「個人申請書」に必要事項を記入して加盟団体へ申し込むこと。
車椅子・左射ち・マウスタブ等、立順などに配慮が必要な選手は、その旨を備考欄へ記入すること。
リカーブ部門団体チーム(3名)の成年・高校の部への参加者は、参加団体名記入欄に同一のチーム名を記載する。

都道府県・大学・高校・実業団で複数のチームが参加して、同じチーム名称の場合、〇〇Aチーム・〇〇Bチームなど同一チームが判別できるように記入すること。

団体チームの内、代表者1名が「団体記録確認書」に必要事項を記入して加盟団体へ提出する。

リカーブ部門小中学生の部、コンパウンド部門およびベアボウ部門への申込みは、「個人申請書(単票)」の参加団体名欄への記載は不要。

※ 「個人申請書」の内容が間違いないか申請者および加盟団体が必ず確認して申し込むこと。

- ② 加盟団体は上記①「個人申請書」を基に「申請書一覧」を作成する。
- ③ 加盟団体は上記②「申請書一覧」を一括して、Eメールにて連盟事務局へ申し込むこと。
合わせて選手から提出された「団体記録確認書」も提出すること。
- ④ 選考決定後の辞退はできないので注意すること。
- ⑤ 選考会議により出場選手が決定したら、直ちに加盟団体に選考結果を通知する。
- ⑥ 加盟団体は選考結果通知後1週間以内に下記指定口座に参加費を振り込み、その控えまたはコピーを別紙納付書に添えて全ア連に送付すること。
振込先 名義 全日本アーチェリー連盟
*銀行口座 みずほ銀行 渋谷支店 普通 79992

17. 申 込 先

メールアドレス : entry@archery.or.jp

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 707号室

(公社) 全日本アーチェリー連盟

TEL 03-6459-2812 FAX 03-6459-2813

18. 申込期日 2022年 8月17日(水) 午後5時 厳守。 *選考会議 8月24日(水)

19. そ の 他

- ① 矢取り代行が必要な場合は各自で準備すること。
- ② 選手は指定された時間に、受付および用具検査を受け、開始式の時は会場内にいること。
- ③ 申込期日近くに開催した公認競技会の記録を申請記録とする場合は、FAXまたはE-MAILで仮申請を行うことを認める。但し、速やかにシステムの競技会報告の処理を行うこと。
- ④ 選手はスターバッジ(小中学生はグリーンバッジ以上)および会員カードを必ず携帯すること。
- ⑤ 個人情報の取扱いについては、申請時に加盟団体は選手本人に第22項の内容を示し了解を得ること。
- ⑥ 競技中の負傷は応急処置のみとし、それ以上の責任は負わない。
なお、出場選手については主催者が傷害保険(スポーツ保険)に加入する。
- ⑦ 納付した参加費は返還しない。

20. 宿泊および弁当について

宿泊施設、弁当の手配申込は出場決定連絡時に案内する。

21. 選手の心構え

- ① 選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、かつ他の参加者との友好親善に努める。
 - ② アンチ・ドーピングについて
競技者は次の役割と責任を担う。(日本アンチ・ドーピング規程 第24条)
 - i 本規程を理解し、遵守すること。
 - ii いつでも検体採取に応じること。
 - iii アンチ・ドーピングとの関連で、自己の摂取物及び使用物に関して責任を負うこと。
 - iv 禁止物質及び禁止方法を使用してはならないという義務を負っていることを医療従事者に対して自らが伝達するとともに、自らが受ける医療処置についても、本規程の違反に該当しないようにすること。
 - v 自身が過去10年間の間にアンチ・ドーピング規則違反を行った旨の非署名当事者による発見の決定をJADA及び自己の国際競技連盟に開示すること。
 - vi アンチ・ドーピング規則違反を調査するアンチ・ドーピング機関及びJSCのドーピング調査に協力すること。
 - vii JADA若しくは国内競技連盟、又は競技者に対し権限を有する他のアンチ・ドーピング機関が要請した場合には、自己のサポートスタッフの身元を開示すること。
- 【ドーピング検査について】
- i 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
 - ii 競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
 - iii 選手は、写真付き身分証明書(学生証、社員証、自動車免許証、パスポート等)を持参してください(本人確認のため義務付けられている)。
 - iv 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯してください。親権者

の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト

(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできます。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。

- v 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
- vi 本競技会参加者は、競技前7日間に服用した医薬品、塗布、注射等医療行為を施したり使用したりしたもの(処方薬、売薬を問わない)および摂取したサプリメント類の名前と数量を記入したメモを携行することが薦められます。
- vii 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
- viii 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認して下さい。

22. 個人情報の取扱いについて

- ① 使用目的は次のとおり。
 - i 加盟団体への出場決定者選考結果通知。
 - ii 大会プログラム作成(大会プログラムは、大会関係者以外に一般およびマスメディアに公開する)。
 - iii マスメディア、会場内での参加選手や観客および加盟団体への成績表の配布並びに送付(ホームページ掲載を含む)。
 - iv 大会運営に必要な場内アナウンス、掲示板等への掲示。
 - v 本連盟の公式ホームページおよびFacebook、YouTube等SNSへの画像・映像の掲示。
なお、掲載されたくない場合は、その旨を事前に本連盟に連絡すること。
 - vi 新型コロナウイルス感染症の管理・追跡などに伴う通知・連絡等。
- ② 上記以外に利用する場合は、本人に通知し承諾を得る。
- ③ その他個人情報の取扱い(プログラム作成時の印刷業者への委託等)については、本連盟個人情報保護規程に基づき行う。

23. 新型コロナウイルス感染拡大防止について

新型コロナ感染拡大の防止について、次の各項にご協力ください。

- ① 以下の各事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせてください。
 - i 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)。
 - ii 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - iii 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。
- ② 必ずマスクをご持参ください(参加受付時や着替え時等の競技を行っていないときや会話をする際にはマスクを着用してください)。
- ③ 厚生労働省から提供されている、新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)や各地域で取り組まれている通知サービスを活用してください。
- ④ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施してください。
- ⑤ 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2mを目安に(最低1m以上))を確保してください。
- ⑥ 競技中に大きな声で会話、応援等をしないでください。
- ⑦ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従ってください。
- ⑧ 競技終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください。